

神戸だより

台湾交流支援の会 2019.12発行 Vol.25

< LOVE TAIWAN 2019 in KOBE > 武藤 龍雄

2019年10月18日から20日までの3日間、神戸・メリケンパークで“LOVE TAIWAN 2019 in KOBE”という催しが行われ、多くの来場者でにぎわいました。

台湾が大好きな日本人も、台湾に興味がある人も、台湾から日本に来ている人も、一緒になって“新しい台湾”を知る事ができるよう、神戸在住の台湾華僑らでつくるLove Taiwan 実行委員会が日華親善を願う多くの団体の支援を受け実施したものです。

グルメから観光・伝統・アート・パフォーマンスなどが集結、日本にしながら台湾文化を楽しむことができる趣向になっています。

グルメでは、たくさんの屋台に多くの人の行列が出来ました。なかでも一番行列の長かったのは、日本でもブームになっているタピオカミルクティーのブースです。今回は、このブースに5店が出店、どの店も行列が途切れることがありませんでした。

メインステージでは、台湾の武術や気功、演劇などが披露されましたが、今や世界的歌手になっているリン・ユーチュン(林育羣)さんの歌声には会場の皆さんから思わず歓声が上がりました。こういう身近な催しで、日台の交流が進み、台湾に親しみを感じ行ってみたいと思う日本人が増えてくれれば何よりです。



(晴天に恵まれた最終日の会場)



(タピオカミルクティーのブースの行列)



(にぎわう会場の様子)



〈兵庫日華親善協会総会〉 小高 功

兵庫日華親善協会の総会が11月27日神戸NO.1の中華料理店第一楼で行われました。この機会に日台間の親善促進を目的とする当協会の概要をご紹介します。

兵庫日華親善協会は、株式会社アシックスの創業者鬼塚喜八郎氏(1918-2007)の音頭で1988年4月21日に設立されました。台湾でのシューズ事業開始時に台湾の方々から受けたご厚誼を思い、国交のない台湾との親善交流を推進するために設立されたと聞いております。台湾との交遊が深い会社に参加を求め、また神戸在住の台湾出身者の方々とのパイプ役として中華民国留日神戸華僑総会に協力を要請し、同総会の陸会長が長い間当協会の副会長を務められています。

参加メンバーは、上記の企業を中心に台中県・市との姉妹提携から兵庫県会議員、神戸市会議員の方々及び神戸地区の大学(神戸大学、流通大学他)に在学中の台湾留学生が加わり、我われも3年前から参加しています。

協会の主な活動として、台湾留学生への支援があります。協会内に留学生委員会(会長、神戸大学博士課程の方)が設けられ、留学生同士の情報交換や留学生相互の交流の場を提供しています。また日本での生活必要品の相互融通に加え、日本での就職に関する相談等がなされております。

一方、毎年留学生が大きく変わってしまうこと、また個人情報保護で留学生名が得られず、交流会等の案内を確実に連絡することが難しく、活動の活性化に悩んできております。

さて協会の年次総会では、台北駐大阪経済文化辦事處長にご臨席頂き、タイムリーな情報を交えたご挨拶も戴いております。

今年は留学生が30人と例年になく多数参加して戴きました。

今後の親善活動がより活発になりそうな予感が致します。

また陸副会長が学生に呼びかけ、元町中華街でのお祭りで獅子舞を演じる若者を求めています。神戸での台湾のお祭りが更に大きくなってほしいですね。

(ホームページ: <https://hyogonikka.com/>)



(李処長ご挨拶)

